

科目区分	専門教育科目	科目名	プレゼミナール		科目コード	20L830	担当者	森 弘行、武藤 玲路、 瀧口 なぎさ			
対象学生	生活創造学科 ビジネス・医療秘書コース 1年生	学期区分	通年		単位数	1	担当形態	オムニバス			
		授業区分	演習								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	必修				
						免許・資格要件					
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
1. 長崎県内の地域問題に着目し、その問題の原因となる課題を発見し、論理的な思考と手法で解決する問題発見・問題解決の能力を身につける。 2. 地域への奉仕活動と学習活動を統合させたコミュニティ・サービス・ラーニング（CSL）について学び、2年次のゼミナール活動の基礎となる知識や技能を身につける。						1. 「 <b>良心</b> 」 誠実な人柄と人間力		2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と創造力		3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と実践力	
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考力・創造断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	自ら課題を発見し、根拠に基づいた論理的思考で解決していく方法を見つけることができる					○	○	○	○	○	○
2.	自分の考えを明確に表現し、他者とのコミュニケーションを円滑に進めることができる										
3.	PCソフトを活用し、効果的な情報発信ができる										
4.											
5.											
授業方法						成績評価の方法と割合					
学生による主体的・能動的な学修形態をとり、授業の時間は進捗状況の発表、作業の打ち合わせなどが中心で、それ以外の時間を調査・研究に充てる。						提出物（30%） 発表内容（50%） 受講態度（20%）					
課題等への対応						授業外学修時間					
定期的なプレゼンテーションの場を設け、自己評価、他者評価等を参考にフィードバックを行う。						課題への取り組みで週1～2時間					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	ガイダンス、調査・研究活動の方法					地域の諸問題について事前調査					
第2回	地域の諸問題について情報収集、グループディスカッション					収集した情報の整理分析					
第3回	調査・研究活動および報告					収集した情報の整理分析					
第4回	調査・研究活動および報告					収集した情報の整理分析					
第5回	調査・研究活動および報告					収集した情報の整理分析					
第6回	調査・研究活動および報告					発表用スライドの作成					
第7回	調査内容についてプレゼンテーションとフィードバック					指摘事項等の見直し					
第8回	調査・研究活動および報告					収集した情報の整理分析					
第9回	調査・研究活動および報告					収集した情報の整理分析					
第10回	調査・研究活動および報告					収集した情報の整理分析					
第11回	調査・研究活動および報告					収集した情報の整理分析					
第12回	調査・研究活動および報告					収集した情報の整理分析					
第13回	調査・研究活動および報告					調査・研究活動のまとめ、発表用スライドの作成					
第14回	調査・研究活動および報告					発表用スライドの作成					
第15回	各グループによるプレゼンテーションとフィードバック					発表用スライドの作成					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	必要に応じてプリントを配布する					受講生へのメッセージ  プレゼミナールは「考える」「行動する」「発信する」ことを身につけ、2年次のゼミナールへとつなげる授業です。身近な地域の中から課題を探し、自ら解決策を考えることで社会の一員としての自分の立ち位置が見つかるかもしれません。					
参考書等	新聞、各地方自治体が発行する広報誌など										